

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者さんへ









[手術日] 月 日 [手術時間] :

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

担当看護師

月日	/	/	/	/	/		
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目
目標	手術の前の準備を整えることができる。		安静を守ることができる。		歩くことができる。		
処置	肺塞栓予防のために着用するストッキングのサイズを測ります。 お臍をきれいにします。 手術用バンドをまかせて頂きます。		弾性ストッキングをはきます。 メガネ、入れ歯、貴金属、時計などははずします。		酸素吸入をします。 → 必要時、お腹に管、背中から痛み止めのチューブが入ってくることがあります。		毎日傷の回診があります。 →  背中の痛みどめが入っている場合は回診で抜きます。
点滴			手術室で点滴を行います。 →		食事が食べられて、問題なければ点滴終了です。		
お薬	お持ち頂いた薬はすべて確認させて頂きます。お持ちであれば、お薬手帳を持参して下さい。 21時に下剤 を服用します。		指定された薬があれば朝6~7時位に内服して下さい。  くすり		痛み止めの内服が朝から開始になります。 持参された薬は医師からの許可があれば内服を再開します。  処方箋 くすり		
検査					午前中に採血とレントゲンがあります。		
食事	夕食まで摂取できます。 OS-1を1000ml(500mlペットボトル2本)がでますので少しずつ飲んでください。		指定された時間まで水分がとれます。 ・午前手術→朝7時まで ・午後手術→朝9時まで		何も食べたり飲んだりできません。 うがいはできますので担当の看護師までお伝えください。 朝から水分がとれるようになります。 問題なければ、 昼から食事が開始 になります。		
安静度	制限はありません。 		手術後はベッド上安静になりますので、起き上がることはできません。		術後の経過が問題なければ、歩行可能です。 最初は看護師が付き添います。 		
排泄			手術後は尿の管が入ってきます。 排便はベッド上で便器を使用します。		背中の痛みどめが入っていない場合は、尿の管を抜きます。抜けた後はトイレまで歩けます。		背中に痛みどめが入っている場合は、チューブが抜けた後、尿の管を抜きます。
清潔	シャワーを浴びます。 				体をふきます。歩行が問題なければ、弾性ストッキングを脱ぎます。		お腹から管が入っていない場合は、シャワーが浴びられます。
説明指導	入院時に普段の生活、過去のご病気、内服している薬についてお聞きします。看護師より必要物品、入院生活、手術後の経過についてご説明します。		手術後は主治医よりご家族に手術経過の説明があります。 		次回外来の説明をします。		回診後(午前中)に退院です。 退院の書類を診察券をお渡しします。
その他	外来にて手術同意書を記入していない場合は、入院後に医師から説明があります。		ご家族の方は手術時間より1時間前にご来院下さい。朝9時からの手術の場合は8時半ごろご来院下さい。		手術後はご家族の付添は必要ありません。翌日は通常通りの面会時間にお越し下さい。当日は安全管理のため、ナースステーションに近い病室へ移動することがあります。		

退院後は脂っこい食事は控えて下さい。運動制限はありませんが、激しい運動は控えて下さい。

